

the  
tokyo  
chamber  
opera  
theatre

一般社団法人 東京室内歌劇場  
メンバーズコンサート in spring  
2022 その2

# 春の日の コジ ファン トゥツテ



やっと出来たね



良かったわ!

## 女は みんな こうしたもの

或いは恋人たちの学校

L. ダ・ポンテ台本 W.A. モーツァルト作曲

2022年3月18日 (金曜日)

昼公演 13:30 開演

夜公演 19:00 開演

渋谷区文化総合センター大和田伝承ホール

協賛・ダイヤモンドゴードン ダイヤ株式会社

主催・一般社団法人東京室内歌劇場



# コジ・ファン・トゥッテ (女はみんなこうしたもの)

或いは恋人たちの学校

L. ダ・ポンテ台本 W.A. モーツァルト

ハイライト演奏会形式 字幕付きイタリア語上演

指揮・藤本淳也

振付、ステージング、ナレーション・島田道生

振付、ステージング助手・鐵京子

舞台監督・渡辺重明

音楽アドバイザー・太刀川悦代

ピアノ・大下沙織 (昼公演)、前田美恵子 (夜公演)

## 昼公演

フィオルディリージ

板倉修子 (1 幕) 加藤千春 (2 幕)

ドラベッラ

梶沼美和子 (1 幕) 木村槇希 (2 幕)

デスピーーナ

松原典子 (1 幕) 橋本芳 (2 幕)

フェランド

富澤祥行 (全幕)

グルエルモ

馬場眞二 (全幕)

ドン・アルフォンソ

杉野正隆 (全幕)

## 夜公演

フィオルディリージ

長野佳奈子 (1 幕) 根岸奏好 (2 幕)

ドラベッラ

加藤麻子 (1 幕) 武田美保 (2 幕)

デスピーーナ

高山美帆 (1 幕) 加地笑子 (2 幕)

フェランド

佐藤洋 (全幕)

グルエルモ

奥村泰憲 (全幕)

ドン・アルフォンソ

志村文彦 (全幕)

## コジ・ファン・トゥッテ あらすじ

### 【第1幕】

舞台はナポリ。青年士官のグリエルモとフェランドは、フィオルディリージとドラベッラの姉妹と婚約中。恋人の貞操を自慢する2人に、哲学者のドン・アルフォンソは彼女らも他の女と変わりないと、その貞操を試す賭けを提案。24時間は自分の言うとおりに行動し、姉妹に秘密にするよう2人に約束させる。

姉妹が恋人たちを待っているとアルフォンソが現れ、2人は急に戦場へ行く事になったと告げる。そこへ青年士官たちが来て、2組の恋人たちは別れを惜しむ。一方、アルフォンソは姉妹に仕える女中デスピーーナを味方に引き入れる。彼は2人の青年を変装させ、呼び入れるがデスピーーナはその正体に気づかない。これならうまく行くと、2人はフィオルディリージとドラベッラに愛の告白を始めるが、彼女たちは2人を追い払おうとする。しかしアルフォンソが来て彼らを友人でアルバニアの貴族だと紹介するので姉妹は無下にもできない。調子に乗って求愛する2人にフィオルディリージは『岩のように動かずに』と恋人への貞節の固さを歌い、妹と出て行く。勝利を確信する2人にアルフォンソは、勝負はこれからと次の計画を実行させる。姉妹の前で、報われないならと毒薬をあおぎ倒れる2人のアルバニア人。芝居とは知らず、姉妹は驚く。急いで医者を呼ぶと、変装したデスピーーナが現れて怪しげな治療を施し、息を吹き返した2人を介抱するように言う。調子に乗った2人がキスまで要求するので姉妹は怒って立去ってしまう。

### 【第2幕】

『女も十五になれば』と浮気を勧めるデスピーーナに、姉妹も段々その気になってくる。ドラベッラが「ブルネットの方 (グリエルモ)」が良いと言うとフィオルディリージは「ブロンドの方 (フェランド)」と実際とは逆の恋人を選んでしまう。グリエルモに口説かれたドラベッラは陥落、フェランドの肖像画入りペンダントまで渡してしまう。しかしフィオルディリージは後悔し、『恋人よ、許して』と揺れ動く心に苦しむ。恋人の貞節を喜ぶグリエルモと、裏切られて怒り落胆するフェランド。一方、自分の心も新しい恋人に傾き始めている事に気づき悩むフィオルディリージにドラベッラは『恋はくせもの』と成り行きに任せるよう忠告する。だが、フィオルディリージは軍服を着て、戦場の恋人のもとへ行こうと決心。そこにフェランドが現れ、かなわぬ恋なら僕を殺してと言う。ついにフィオルディリージも彼の愛を受け入れる。恋人たちの不実を怒る2人の青年にアルフォンソは『女はみんなこうしたもの』と歌い、2人も同意する。いよいよ2組の結婚式。公証人に化けたデスピーーナにより結婚契約書が交わされると、突然、軍隊の帰国が告げられる。恋人たちが戻ってきたと知らされ、姉妹は慌てて別室にアルバニア人たちを隠す。変装を解いたフェランドとグリエルモが現れ、結婚契約書を見つけて激怒する。許してと詫げる姉妹。そこで全ての種明かしがされる。騙されて怒る姉妹に、アルフォンソはこれも君たちを賢くするためと説明、4人を元の鞆におさめて幕となる。

## プロフィール・コメント

藤本淳也 指揮

東京藝大指揮科卒。「ブラハの春」国際指揮者コンクールのセミファイナリスト。韓国にてEnsemble Interactive TOKIO を、また同団体とのヨーロッパ公演に同行し、スロヴェニア、クロアチアでの4公演を(2010)、また秋田では團伊玖磨作曲「夕鶴」(2017)を指揮。都響スペシャル第九にて二期会合唱団を5年間合唱指揮で担当。昭和音大、愛知県芸非常勤講師、一般財団法人かかみがはら未来文化財団評議員。皆さんで存じの当作品は、ベートーベンが嫌った。しかしながら当オペラ第2幕終場では、同年代に上梓されたカント「実践理性批判」の「道徳」がいかにあるべきかのヴァリエーションが歌われる。それは常識を疑い、本質を見た後、いかにあるべきかを見出すことである。

島田道生 振付・ステージング・ナレーション  
テノール/カウンターテノール。

武蔵野音楽大学大学院修了後、国際ロータリー財団奨学生としてスペインに留学。マドリッド王立音楽院ディプロマコース、アルフォンソ8世国際大学 スペイン歌曲演奏法マスタークラス修了。帰国後は、オペラ、オペレッタ、ミュージカル等でメインキャスト及びサブキャストとして出演。宗教曲では、受難曲の福音史家など、幅広い作品のソリストを務める。歌役者、振り付け師、演出家、合唱指揮者、ボイストレーナー、バリアフリーボーカリスト。東京室内歌劇場会員。総合学園テクノスカレッジ芸術科講師、Natural Voice Training《Shimada- 式》主宰。

板倉修子 フィオルディリージ役 (1幕・昼公演)、ソプラノ  
桐朋学園大学短期大学部卒業。フランス音楽コンクール入選。度々、渡伊シアルベルト・クピード、黒田安紀子の両氏に師事。イタリアにてコンサートに出演。オペラでは《カルメン》ミカエラ、《ドン・ジョヴァンニ》ドンナ・エルヴィラ等で出演。カワイ音楽教室講師。日本演奏連盟、東京室内歌劇場各会員。♪大変な世の中にあつて、モーツァルトの音楽は私達に生きる喜びを与えてくれると感じています。今日ここにご来場頂きました皆様と共有できますことが心より嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

加藤千春 フィオルディリージ役 (2幕・昼公演)、ソプラノ  
東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修士課程オペラ科修了。  
在学中に芸大オペラ『魔笛』の夜の女王でオペラ・デビュー。英国トリニティ音楽院首席卒業。レイランド音楽祭声楽コンクール第1位。新・波の会日本歌曲コンクール入選。オペラではモーツァルト作品、ヘンデル『フラーヴィオ』『デイダミア』、『ヘンゼルとグレーテル』、『ポッペアの戴冠』、『こうもり』や『天国と地獄』等のオペレッタ、木下牧子『不思議の国のアリス』、青島広志『火の鳥〜ヤマト編』に出演。『第九』や『メサイア』、モーツァルト、チルコットの『レクイエム』、バッハ『短調ミサ』等のソリストとしても出演。二期会、東京室内歌劇場、日本ヘンデル協会、横浜シテオペラ、各会員。

梶沼美和子 ドラベッラ役 (1幕・昼公演)、メゾソプラノ  
武蔵野音楽大学大学院声楽専攻修了。ドイツ、フランス、日本など歌曲のレパートリーをひろげるいっぽう、『第九』をはじめ、ペルゴレージ、モーツァルト、マーラー、レスピーギなどのオーケストラ作品でいくたびかソリストとして協演。オペラでもモーツァルト、プッチーニ、ヴェルディ、ブリテン、バーンスタインらの各主要役を始め、邦人作品にも出演。東京室内歌劇場会員。二期会会員。  
モーツァルトの魅力に溢れた音楽が、会場へいらして下さった皆さんの、お一人おひとりに活力を与えてくれるのを願いつつ、舞台へ臨みます。

木村禎希 ドラベッラ役 (2幕・昼公演)、メゾソプラノ  
昭和音楽大学音楽学部声楽学科卒業。(財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。温かく深みのある声で「人の心に語りかける」をモットーにオペラ・オペレッタ、宗教曲ソリスト、各種コンサート、ライブハウス出演等幅広いレパートリーを生かした演奏活動に加え近年では、528周波数のア・カペラライブや書と歌のコラボコンサート等、自ら企画のみならず台本・演出も手掛ける等マルチな才能も発揮している。「マキ Epoch」代表。東京室内歌劇場声楽会員。日本演奏連盟声楽会員。YouTube チャンネル  
<https://youtube.com/channel/UCiLFdmUkQK17yTuuyYezzwg>

松原典子 デスピーナ役 (1幕・昼公演)、ソプラノ  
東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程修了。  
これまでに、オルフ『カルミナ・ブラーナ』、モーツァルト・フォーレ『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』などのソプラノソロを務める他、オペラでは、東京二期会『ウィーン気質』、日生オペラ『ルサルカ』『魔笛』の他、ヤナーチェク『利口な女狐の物語』女狐、オッフエンバック『天国と地獄』キューピッド、フンパーディング『ヘンゼルとグレーテル』グレーテル役などで出演。「ディズニー・オン・クラシック 2021〜まほうの夜の音楽会』ヴォーカリスト。『リメンバー・ミー』ミゲル役を務めた。二期会会員。東京室内歌劇場会員。

橋本芳 デスピーナ役 (2幕・昼公演)、ソプラノ  
東京大学農学部卒、東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。二期会オペラ研修所第57期マスタークラス修了。声楽を里中トヨコ氏、鈴木昌子氏に師事。第12回東京国際声楽コンクール入選。これまでの主なオペラ出演は、「フィガロの結婚」スザンナ役、「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ役、「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナ役、「こうもり」ロザリンデ役およびアデーレ役、「メリー・ウィドウ」ハンナ役およびヴァランシエンヌ役など。二期会会員、東京室内歌劇場会員。  
東京室内歌劇場の公演への出演は今回が初めてなので、張り切って頑張ります♪

富澤祥行 フェランド役 (全幕・昼公演)、テノール  
玉川大学文学部芸術学科卒業。二期会オペラ研修所第54期本科修了。「魔笛」「コジ ファン トゥッテ」「ラ・ボエーム」「椿姫」「カルメン」「リゴレット」「トゥーランドット」「トロヴァトーレ」「蝶々夫人」「アンドレア・シェニエ」「ロミオとジュリエット」「仮面舞踏会」「マノン」等、これまで70本のオペラ作品に主演。普段は世田谷区千歳船橋にて整体院を開業。ブログ:「まゝ状況で◎。富澤祥行アメブロにて」  
<http://ameblo.jp/ajitomizawa/>  
やまと国際オペラ協会会員。座間市演奏家連盟員。一社)東京室内歌劇場会員。

馬場真二 グリエルモ役 (全幕・昼公演)、バリトン  
国立音楽大学声楽学科卒業。同大学大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオ第37期マスタークラスを優秀賞にて修了。第15回飯塚新人音楽コンクール大賞受賞。数多くのヴォーカルコンサートに出演の他、宗教曲や「第九」のソリストを務める。数多くのオペラ公演に主要キャストとして出演。中村健、久岡昇、砂川稔、大石正治、村上絢子、渡邊誠の各氏に師事。玉川大学芸術学部音楽学科教授。「コジ・ファン・トゥッテ」でオペラデビューして、まだ新人・・・と思っ  
ていましたが何と30年前のことでした。〇|\_|\_頑張ります!!

杉野正隆 ドン・アルフォンソ役 (全幕・昼公演)、バリトン  
国立音楽大学声楽科卒業、同大学院修了。JSG 国際歌曲コンクール、友愛ドイツ歌曲コンクール入賞。2002年に文化庁派遣芸術家在外研修員として1年間ドイツに滞在。東京音楽大学非常勤講師。二期会、東京室内歌劇場会員。  
実はこの企画は1年前に行う予定だったのですが、三度目の正直で今回やっと実現(多分)することが出来ました。コロナと格闘しながらの制作、初役のドン・アルフォンソと苦労しながらも学ぶことの多い体験でした。

大下沙織 ピアノ (昼公演)  
浜松市出身。3才からピアノを始める。その後、エレクトーン、作曲の勉強を始める。ウルバーニアオペラ研究所夏期コース修了。北村昭、水野義子、和田佐和子、各氏に師事。オペラ伴奏法をジュリオ・ザッパ氏に師事。オペラ、宗教曲等の伴奏ピアニストを務める他、声楽・器楽の伴奏者として様々なジャンルの音楽を広く手掛けている。音楽グループAVANTI 所属。東京室内歌劇場器楽会員。  
二度の延期を経てようやく演奏できることを本当に嬉しく思います。ご来場のみなさまも一緒に楽しんで頂けたら幸いです。

長野佳奈子 フィオルディリージ役 (1 幕・夜公演)、ソプラノ  
上野学園大学音楽学部声楽学科卒業。卒業演奏会に出演。日本オペラ振興会オペラ歌手育成部修了。これまでに、武内和江、上村京子、西山恵子、J.リヴォリ、A.ズッパルド、M.グリエルミ、大島義彰の各氏に師事。オペラでは、フィガロの結婚 (伯爵夫人)、ドン・ジョヴァンニ (ドンナ・アンナ/ドンナ・エルヴィーラ)、ラ・ボエーム (ミミ)、カルメン (フラスキータ)、こうもり (ロザリンデ)、セーラ (アメリア先生)、キャンディード (クネゴンデ) 他、東京を中心に大阪、今治、松山などで演奏活動を展開。また後進の指導にもあたる。板橋区演奏家協会理事。藤原歌劇団団員、日本演奏連盟、東京室内歌劇場、関東愛媛県人会、各会員。

根岸奏好 フィオルディリージ役 (2 幕・夜公演)、ソプラノ  
上野学園大学卒業。東京音楽大学大学院修了。'12~'15 年まで毎年イタリアで研鑽を積み各地のコンサートに出演。第 27 回日本クラシック音楽コンクール第 3 位 (1 位、2 位なし) 入賞。第 5 回スペイン音楽・中米音楽国際コンクール第 1 位最優秀賞を受賞。  
現在、白川佳子に師事。二期会、江戸川演奏家協会、東京室内歌劇場各会員。

加藤麻子 ドラベッラ役 (1 幕・夜公演)、メゾソプラノ  
東京都出身。武蔵野音楽大学声楽学科卒業。東京都小学校音楽専科を約 15 年勤めたあと、一念発起して二期会オペラ研修所に入所。第 61 期マスタークラス修了。オペラ「椿姫」アンニーナ役フローラ役、オペラ「子供と魔法」ママ役とんぼ役、オペラ「サンドリヨン」ドロテ役、オペラ「カルメン」メルセデス役、オペラ「魔法の笛」童子Ⅲ役などで出演。オペラ出演に加えて、サロンコンサートや高齢者施設での演奏にも力を入れている。第 2 回マルゲリータ・グリエルミ声楽コンクール一般声楽家部門第 2 位。二期会準会員。板橋区演奏家協会、東京室内歌劇場、東京シティオペラ協会各会員。

武田美保 ドラベッラ役 (2 幕・夜公演)、メゾソプラノ  
名古屋出身。名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業。ウィーン国立音楽大学ディプロマ取得。第 5 回名古屋音楽コンクール第 1 位。この他多数受賞。2016 年国際芸術連盟音楽賞受賞。「カルメン」タイトルロール、メルセデス「椿姫」フローラ、「修道女アンジェリカ」公爵夫人、「フィガロの結婚」マルチェリーナ、アンダースタディとして「アイダ」アムネリス (すみだオペラ) 他多数出演。2012 年渡伊、A・クピード夫妻の下で研鑽を積み、ジェノヴァにてコンサートに出演。また、演奏活動の他後進の指導にあたり、17 年連続音楽大学合格者を輩出。近年では宝塚音楽学校に合格者を輩出し、後進の指導にも力を入れている。現在、二期会。東京室内歌劇場会員。日本声楽プロダクション代表。名古屋こども歌劇団主宰。  
★やっと上演です、ご来場ありがとうございます！いつもと違うコロナ禍演出をお楽しみください♪

高山美帆 デスビーナ役 (1 幕・夜公演)、ソプラノ  
武蔵野音楽大学声楽学科卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所第 60 期マスタークラス修了。《魔笛》童子Ⅰ、《コジ・ファン・トゥッテ》デスビーナ、《ラ・ボエーム》ムゼッタ、《あまんじゃくとうりこひめ》あまんじゃく、《サンドリヨン》姉ノエミで出演。Alexey Kosarev、Michèle Crider の両氏のサマーアカデミーにて各ディプロマを取得。コーラス・グループ「みすゞとすずむ」の発声指導を務めている。二期会準会員、東京室内歌劇場正会員。  
モーツァルトの喜歌劇の楽しさ、人間の面白さが、歌い演じながら私を明るく元気にさせてくれます。それをお客様と共有し、お届けできれば幸いです。

加地笑子 デスビーナ役 (2 幕・夜公演)、ソプラノ  
国立音楽大学卒業。二期会オペラ研修所修了。  
田口興輔、前澤悦子、故経種廉彦、アルベルト・クピード、黒田安紀子の各氏に師事。2015 年東京室内歌劇場企画音楽劇「モーツァルトの旅」にナンネル役で出演の他、「ファウスト」マルグリット、「コジフントウツテ」デスビーナ、そしてガラコンサートやレストランでの演奏など多数出演している。クラシックの他にも、ミュージカル、シャンソン、歌謡曲コンサートなど幅広く活動している。東京室内歌劇場・二期会各会員。大好きなデスビーナ役を演じることができて幸せです！！色々な現代ですが、モーツァルトのように笑い話にできてしまう楽しい世の中になる事を願って…

佐藤洋 フェランド役 (全幕・夜公演)、テノール  
国立音楽大学卒業後、渡欧。オペラ、古楽等のソリストを務める。ウィーンでオッターヴィオ、バジリオ、ゴロー役などを度々務め、アン・デア・ウィーンのオペラ「NEMESIS」初演にも「時計」役として出演。ウィーン国立歌劇場合唱団協会に属し、同歌劇場、ザルツブルグ音楽祭に出演。アルノルト・シェーンベルク合唱団員としてアン・デア・ウィーン歌劇場や海外公演に出演。2019 年以降日本でもソリストとして様々なコンサートに出演。ピュア・ウィーン・国際音楽コンクール特別賞 (オーストリア)、日本では日本クラシック音楽コンクール最高位、日本ドイツ歌曲コンクール第 2 位、等受賞多数。

奥村泰憲 グリエルモ役 (全幕・夜公演)、バリトン  
エリザベト音楽大学宗教音楽学科卒業、同大学院修了後、セルビアとルーマニアに短期留学。2005 年よりウィーン国立音楽大学声楽科、プライナー音楽院指揮科・オペラ科で研鑽を積む。2006 年ウィーンでシュツ「マタイ受難曲」イエスでソリストデビュー、また同地でグルック「トリーアのイフェジェニー」トアス王を歌いオペラデビュー。フランス、デンマーク、マケドニア、オーストリア、ドイツで独唱会。「天地創造」「第九」「カルミナブラーナ」などソリストを多数務めオペラでは「魔笛」「ラ・ボエーム」「カルメン」「道化師」など 46 の役を演ずる。シェーンベルク合唱団、BCJ の公演や録音に参加。現在 11 団体の指導を務める。

志村文彦 ドン・アルフォンソ役 (全幕・夜公演)、バス・バリトン  
武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。第 27 回日伊コンクール第一位入賞。二期会公演ドン・ジョヴァンニの騎士長役でデビュー後、シモン・ボッカネグラ、ラインの黄金、ワルキューレ、チェネレントラ、タンホイザー、ファルスタッフ、金閣寺。新国立劇場、魔笛、サロメ、椿姫、マイスター・ジンガー、蝶々夫人、愛怨、トスカ、夜叉が池、ジャンニ・スキッキ、夏の夜の夢、夜鳴きウグイス。日生劇場、沈黙、ルル、マクロプロスの事、後宮からの逃走。兵庫県立劇場、こうもり、トスカ、フィガロの結婚、メリー・ウィドー。東京室内歌劇場、秘密の結婚、セヴィリアの理髪師、ドンキョット、火の鳥等に出演。二期会、啓声会各会員。東京音楽大学講師。

前田美恵子 ピアノ (夜公演)  
東京音楽大学大学院伴奏科修了。サントリーホール・オペラアカデミー修了。現在、東京音楽大学・同付属高校非常勤講師を務めながら、アンサンブルピアニストとして活動している。東京室内歌劇場会員。  
『色々な意味で凄なお話が、モーツァルトの音楽と素敵なアンサンブルでとても美しい空間になっています。1 年越しの公演になりましたが、それがホールに響き渡ると、とても幸せでワクワクします！』



企画・制作・デザイン 杉野正隆

字幕はインターネットサイト「オペラ対訳プロジェクト」からパブリック・ドメインの対訳を引用、改変を行っています。  
<https://w.atwiki.jp/oper/>